



標津町社協豆だより



発行／令和4年 7月 1日

令和4年度パークゴルフ初心者講習会終了！

今年度は当初の計画通り6月22日（水）に開催しました。講習会当日は男性5名、女性11名の合計16名の参加がありました。当日の天候は若干肌寒くはありましたが、雨も落ちず、皆



さん笑顔を絶やすことなく、終始和やかにプレーしていました。なお、講師は今年度も標津町パークゴルフ協会の10名の方に快く引き受けていただきました。参加された皆さん、大変お疲れ様でした。



第49回高齢者軽スポーツ大会 一般参加者募集！！

町内に居住される高齢者の方々が、軽スポーツを通じ親睦を深めると共に健康で心地よい生活をおくるため、健康の維持と生きがいづくりを目的に開催します。

◇日 時 令和4年 7月26日（火）10:00～13:30

◇会 場 **標津町総合体育館**

- ・参加対象 町内に居住する60歳以上の方
- ・内 容 レクリエーションゲームを含む軽スポーツ（チーム対抗戦）
- ・参 加 料 500円
- ・申込方法 お電話又はFAXにて社会福祉協議会へお申し込みください。
お名前・年齢・電話番号をお知らせください



※ 保険加入手続きのため、当日参加は受け付けておりません。必ず、事前にお申し込み下さいようお願いいたします。（老人クラブ会員の方は、各クラブでのとりまとめとなります）

※ 申込締切 令和4年 7月19日（火） 電話: 82-1212 FAX: 82-1530

標津町社会福祉協議会の願い

ひとは、いかなる世（家庭、社会等）でも、一人では生きていけない。そのために「助け合い・支え合い」が必要である。「助け合い・支え合い」には「助ける人・支える人」と「助けられる人・支えられる人」で成り立ち、「自惚（うぬぼれ）」も「卑屈（ひくつ）」もない人間関係であり、同時に「身の丈の支援」を共通認識し、「お互いさま」「ありがとう」が原点である。

ボランティア研修会(6/22)に参加して～杜協会長・渡辺 好之

全て勉強になりましたが、私なりにこれだけは知ってほしいことを報告します。

○印は標津町社会福祉協議会の基本理念です。

その1.・地域住民の力なくして活動できない。

○行政(計画する人)、社協は([民児委員、ボランティア、相談員等も含む]計画を知らせる人)、町民は(行動・活動する人)

その2.・「防災は行政の仕事」という昭和の時代の考え方は捨てよう。

○行政の考え方並びに仕事については同じ考え方

その3.・三者の連携は(行政と社会福祉協議会とNPO「民間団体」)は特に大切。

○行政と社会福祉協議会と地域住民との連携

その4.・ボランティアさんといえども、「自分の身は自分で守る」が基本。

○社会福祉協議会の考え方の原点

参考～1. 標津町社会福祉協議会の基本理念(願い)

・社会は「助ける人・支える人」と「助けられる人・支えられる人」及び「身の丈で支援する人」で成り立っていることを、町民一人ひとりが理解し合える標津町。

2. 日々考え準備しておくこと

①災害時の避難場所(1ヵ所ないし2ヵ所)

②5点セットの確認。(①水 ②靴類 ③懐中電灯 ④軍手 ⑤ラジオ)

③各町内会での支援者の確認～超高齢者の家庭の確認(例:80歳以上の夫婦の家庭)

④緊急時の連絡先の確認



～ありがとう
ございました～

町内 横田 望様
よりリングブルの寄
贈がありました。

発行 標津町社会福祉協議会

標津町北1条西5丁目6番1-2号 保健福祉センターひまわり内

電話:0153-82-1212 FAX:0153-82-1530